

4 安全・安心

1 自然災害やさまざまな危機に強いまちづくり

新規

広島県石油コンビナート・総合防災訓練実施事業

4,200 千円 予算書 173 ページ 《 担当 危機管理課 》

(特定財源:広島県石油コンビナート・総合防災訓練実施事業県負担金
2,100千円 予算書29ページ)

大規模な災害に備えるため、県内各地域において広島県と各市町の共同で開催されている石油コンビナート等防災計画に基づく「石油コンビナート等総合防災訓練」と災害対策基本法に基づく「総合防災訓練」を、令和8年度は大竹市において開催します。

この訓練の実施により、災害時における防災関係機関相互の緊密な連携体制を強化します。

急傾斜地崩壊対策事業(市)

171,975 千円 予算書 154 ページ 《 担当 土木課 》

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、対策工事を行います。

令和8年度は、令和5年度から行っている奥谷尻地区と令和7年度から行っている小栗林地区の急傾斜地崩壊対策工事を引き続き行います。

急傾斜地崩壊対策事業(県)

3,000 千円 予算書 154 ページ 《 担当 監理課 》

県が実施する玖波5丁目などの急傾斜地崩壊対策事業の費用の一部を負担します。

防災・保安体制整備事業

(個別避難計画作成事業)

140 千円 予算書 171 ページ 《 担当 危機管理課 》

災害危険区域に居住する要介護者等で、自力で避難することが困難な避難行動要支援者が、安全かつ確実に避難できるよう、一人ひとりに対し、個別避難計画を作成していきます。

防災情報等啓発促進事業

(防災行政無線更新事業)

864,083 千円 予算書 172 ページ 《 担当 危機管理課 》

老朽化している現行機器を更新し、災害時の防災体制を充実させます。また、防災メール・LINEなど、複数の情報発信ツールとの連携を一元化し、迅速で確実な情報発信を可能にします。

自主防災組織育成指導事業

1,564 千円 予算書 173 ページ 《 担当 危機管理課 》

地域防災力の向上のため、県の助成金を活用して「避難の呼びかけ体制づくり」を推進し、参加組織の能力向上に取り組んでいます。

また、自主防災組織への助成金交付や講師派遣などにより、組織の立ち上げや防災訓練などの支援を行うとともに、地域防災リーダー養成研修及びフォローアップ研修による防災知識の習得や技能向上を通じて、地域防災活動の担い手を育成します。

2 事故や犯罪のない安全・安心な地域づくり

交通安全対策事業

(自転車用ヘルメット購入費補助事業)

810 千円 予算書 55 ページ 《 担当 市民課 》

自転車利用者のヘルメット着用を促進し、自転車乗車中の事故による負傷軽減を図るため、自転車用ヘルメットの購入費用の1/2（上限3,000円）を補助します。

防犯対策事業

(防犯カメラ等設置補助事業)

2,000 千円 予算書 60 ページ 《 担当 市民課 》

市民の防犯意識の向上を図り、安全で安心なまちづくりを推進するため、家庭用防犯カメラ又は録画機能インターホン設置費用の1/2（上限10,000円）を補助します。

3 市民の命を守る消防体制の充実

消防力強化事業

(消防庁舎外壁改修・屋上防水工事)

55,000 千円 予算書 167 ページ 《 担当 消防本部 》

令和6年度に実施した消防庁舎の屋上防水工事、令和7年度に実施した設計業務に引き続き、外壁改修、屋上防水工事を行い、消防防災の拠点施設として計画的に長寿命化を図ります。